

RPPC メールマガジン 第 854 号

リサイクルポート推進協議会（令和 2 年 12 月 23 日）

■事務局からのお知らせ

第 2 回 国際資源循環部会

日時：令和 3 年 1 月 25 日（月）15:00～16:30

会場：スタンダード会議室 虎の門ヒルズ駅前店 4 階

※Webex 併用

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 「カーボンニュートラルポート（CNP）」検討会の開催へ

国土交通省港湾局は、国際物流の結節点・産業拠点となる港湾において、水素、アンモニア等の次世代エネルギーの大量輸入や貯蔵、利活用等を図るとともに、脱炭素化に配慮した港湾機能の高度化等を通じて温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする「カーボンニュートラルポート（CNP）」の形成に取り組む。年度内に小名浜港、横浜港・川崎港、新潟港、名古屋港、神戸港、徳山下松港の 6 地域において CNP 検討会を開催する。

今後、検討会の結果も踏まえつつ、国土交通省と資源エネルギー庁が連携し、水素等を活用した CNP の実現に向け、水素等の需要のポテンシャルや利用にあたっての技術的な課題の調査・検討等を進めていく。検討会は地方整備局、港湾管理者、地元自治体、民間事業者等（調整中）で構成する。

2.第三次補正案に港湾関係に 9 6 3 億円計上。国土強靱化、防災・減災

政府が 12 月 15 日に閣議決定した第三次補正予算案の国土交通省関係国費は 3 兆 2 9 1 2 億円（公共 1 兆 9 3 4 2 億円、非公共 1 兆 3 5 6 9 億円）となった。このうち港湾関係では 9 6 3 億 2 6 0 0 万円を計上。防災・減災、国土強靱化の推進に向けた予算として、8 6 0 億 8 9 0 0 万円を配分する。このほか港湾海岸関係事業（海岸全体約 1 0 7 億円の内数）、災害復旧事業（災害復旧全体約 4 5 9 0 億円の内数）、またゼロ国債事業（事業費 1 7 6 3 億円の内数）等も推進する。

第三次補正予算案では「ポストコロナに向けた経済構造の転換・好循環の実現」、「防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保」の二つの柱で、必要経費を計上した。

港湾関係予算の 9 6 3 億 2 6 0 0 万円のうち、「ポストコロナに向けた経済構造の転換・

好循環の実現」には102億3700万円が配分されている。内訳は▽デジタル改革・グリーン社会の実現（約24・7億円）、▽経済構造の転換・イノベーション等による生産性向上（約29・5億円）、▽地域・社会・雇用における民需主導の好循環（約48・2億円）。

3.経産省・国交省、洋上風力産業ビジョン策定

経済産業省、国土交通省は12月15日、「洋上風力の産業競争力強化に向けた官民協議会」の第2回会合を開催し、洋上風力の産業競争力強化に向けた政府導入目標、産業界による目標等を示した「洋上風力産業ビジョン（第1次）」をとりまとめた。政府の導入目標として、2030年までに1000万キロワット、2040年までに3000万キロワット～4500万キロワットの案件形成を図ること、また産業界の目標として、2040年までに国内調達比率を60％、また着床式発電コストを2030年～2035年までに8～9円/kwhとすること等を位置付けた。

※港湾空港タイムス12月21日号他から編集

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部長：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：山田 安彦 日本製鉄（株）

友歳 巖 五洋建設（株）

川田 延也 東京都

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：押田、清水、安田

URL: <http://www.rppc.jp/> E-mail: rppc_jimukyoku@wave.or.jp

////////////////////////////////////

■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡ください。開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡ください。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡ください